

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
毛呂山町	毛呂山町	平成 2 8 年度～令和 2 年度	平成 2 8 年度～令和 2 年度

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標	
排出量	事業系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	t	%
	総資源化量	t	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成26年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績 /目標	
総人口	35,146 人	37,289 人	32,757 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	20,644 人	24,951 人	19,995 人	80.1%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	58.7%	66.9%	61.0%	28.0%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	544 人	553 人	538 人	97.3%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	1.5%	1.5%	1.6%	—
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	9,922 人	10,589 人	8,947 人	84.5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	28.2%	28.4%	27.3%	—
未処理人口	汚水衛生未処理人口	4,036 人	1,196 人	3,277 人	274.0%

※目標未達成の指標のみを記載。

集落排水施設等の「-」は分母がゼロになるため/合併処理浄化槽等の「-」は、分子がマイナスになるため

## 2 目標が達成できなかった要因

(生活排水処理)

総人口の目標設定人数が、各項目の目標を達成できなかった大きな要因として考えられる。

目標では、総人口の増加に伴い、公共下水道の処理人口割合を増やし、集落排水施設と合併処理浄化槽の処理人口割合を減らすことを計画していたが、目標とは反対に、総人口は大幅に減少していることもあり、各項目の処理人口についても減少が見られた。

総人口が増加せず、反対に大幅に減少していくなかで、公共下水道の処理人口割合を、現状（平成26年度）の58.7%から目標（令和3年度）の66.9%まで引き上げることは難しく、微増（2.3%）させるにとどまってしまった。それに伴い、集落排水施設及び合併処理浄化槽の人口割合については微減させてしまった。

## 3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和7年度まで

生活排水処理形態の構成割合にとらわれず、合併処理浄化槽への転換を推し進めることで、未処理人口を着実に減少させ、公共水域の汚濁を軽減することに努めていく。

引き続き広報やホームページ等を活用し、転換補助事業の周知に努め、合併処理浄化槽への転換を推し進めると共に、未処理人口を着実に減少させていく。

(都道府県知事の所見)

埼玉県生活排水処理施設整備構想の実現に向け、上記方策により合併処理浄化槽への転換を促進し、未処理人口の解消をさらに促進していただきたい。